

令和7年度 通学路における交通上の危険箇所

番号	学校名	場所	路線名	(道 路)		危険な状況・要望等	短期的対策内容		備考
				管理者			長期的対策内容		
1	仁井田小学校	四万十町仁井田 学校近辺	国道56号線	国道事務所 (国)		信号機は、あるものの横断歩道、停止線が消えかけてほとんど見えないので、危険である。 歩道との境にあるブロック塀が、割れたりひびが入ったりしている。崩れる可能性があり、危険である。	【教育委員会】 土地所有者とブロック塀について相談		継続・前年No.1
2	七里小学校	柳瀬集会所付近	県道窪川船戸線	四万十町事務所(県)		緩いカーブだが、垣根が歩道の半分まで伸びてきて狭くなっている。 自転車ですれ違いが難しい。 垣根の剪定を要望。	【教育委員会】 所有者との相談		新規
3	米奥小学校	バス停米奥農協前～バス停下中津川	県道松原窪川線	四万十町事務所(県)		以前要望して、看板を取り付けてもらったが、バスや乗用車などが通り、自転車通学の児童が車とのすれ違いの際に危険。道路の拡張はすぐには難しいと思うが検討をお願いしたい。 看板に木の枝がかかぶさり、見えづらくなっている。木の枝の刈込の必要あり。	【学校】 ・児童への安全確認の指導(R3) 【教育委員会】 ・バス会社に歩行者対面時の停車・注意を依頼(R3) 【四万十町事務所】(県) ・草刈りや清掃の実施(R2～継続) ・素掘りの側溝を徐々にプレキャスト側溝に置き換えていく(R3～継続)		継続・前年No.10
4	窪川小学校	旧市川文光堂	町道吉見町本通り線	町役場建設課		2階部分の支柱がずれて怖い。(現在通学路としての使用は止めているが近所のため日常の中でもこどもたちもよく通っており、危険を感じる。)	【学校】 ・児童への注意指導(R4) 【役場建設課】(町) ・所有者との協議を続行(R4～継続)		継続・前年No.11
5	窪川小学校	四万十町大井野389から口神ノ川93-3まで	国道381号線	四万十町事務所(県)		国道に隣接している家庭もあり注意が必要。歩道の整備も進んでいるが、そこまで距離があり、また交通量が多くスピードの速い車も多いため危険である。薄暗くなって帰ることもあるため街灯もあればよい。	【四万十町事務所】(県) ・歩道新設(R3～継続) 【警察・公安委員会】 ・取り締まりの継続(R4～継続)		継続・前年No.12
6	窪川小学校	保健所通り(武田商事前道路)	町道窪川若井線	町役場建設課		朝夕、交通量が多く、スピードを出して通る車が多い。児童がよく通っている場所なので、人を立たせるか道の整備をお願いしたい。	【役場建設課】(町) ・張り出し歩道の設置(中間部分のみ)(R4～継続) ・グリーンライン追加(R4～継続)		継続・前年No.13
7	窪川小学校	しまんと町社会福祉協議会前	国道381号線	四万十町事務所(県)		社協の信号機は点滅で、歩行者が青になっても、たまに気がつかず通過する車がある。通学用バスでも見かけた。たまに朝日、夕日で見えづらいとの声も聞く。朝夕のパトロールをお願いしたい。夕方のパトロールは通過していくのが速いので、あまり意味がないように思う。交差点ごとに(日ごと)立っての監視をしていただくとありがたい。	【警察・公安委員会】 ・パトロールの継続(R4～継続) ・信号撤去済み(R7)		継続・前年No.14
8	窪川小学校	みどり市からほか弁に抜ける道路	町道昭和町榊山線	町役場建設課		道路が狭く、交通量も多くて危ない。大型トラックや車がすれ違う時など危ないことが多い。(スピードを出している車が多い)カーブの所では事故が多いので危険だと思う。	【学校】 ・児童への注意指導(R4) 【役場建設課】(町) ・グリーンライン追加済(H30)		継続・前年No.15

令和7年度 通学路における交通上の危険箇所

番号	学校名	場所	路線名	(道 路)		危険な状況・要望等	短期的対策内容		備考
				管理者			長期的対策内容		
9	窪川小学校	本町商店街通り	町道本町線	町役場建設課		道路に路上駐車している車があり、登下校中にそうした車を避けようとして児童が車道に出ることもあるため危険。(文本酒造～五叉路) 吉見川橋から南に出た交差点の横断歩道では歩行者が歩いていても止まらない車が多い。	【警察・公安委員会】 ・路上駐車見回りの強化(R4～継続) ・朝の取り締まりの継続(R4～継続)	継続・前年No.16	
10	窪川小学校	窪川自動車前の歩道・ホリカワの前の歩道	国道381号線	四万十町事務所(県)		・窪川自動車前の歩道: 坂になっているうえに狭い。車道との段差もあり、帰宅中の児童が自転車で転倒することがあり、大変危険。 ・ホリカワの前の歩道: よく車が止まっていて、歩行者が通りづらい。わき道から出てくるとき、車から歩道が見えないので、歩行者がいるのも見えにくいと思われる。	【警察・公安委員会】 ・路上駐車への指導・警告(R4～継続)	継続・前年No.17	
11	窪川小学校	窪川小学校すぐ近くの吉見川橋の交差点	町道萩原線	町役場建設課		児童が一番多く歩いている場所の為、車が通ると道幅が狭くなり危ない。車で送っていく保護者からしても、本町側から吉見川橋を渡ると、道も狭いうえに小島齒科側から来る車と、役場側から来る車とで渋滞してしまったり、見通しが悪いため、自転車等に気づくことが遅れることがある。	【警察・公安委員会】 ・パトロールの強化(R3～継続) 【学校】 ・児童への安全確認の指導(R3)	継続・前年No.18	
12	窪川小学校	ケーブルテレビ前の道	町道公園通り線	町役場建設課		歩道もなく児童が歩く際に危険。	【役場建設課】(町) ・グリーンベルト設置の検討(R4) ・側溝蓋の設置を検討(R4)	継続・前年No.19	
13	窪川小学校	Mac前交差点	国道381号線	四万十町事務所(県)		信号がなく、西原方面から来る車が多く危険。 また、高橋金物店から窪川ハイヤーへ渡る横断歩道側では、スピードを出して出てくる車があり危険	【警察・公安委員会】 ・国道合流車両の一時停止取り締まりを強化(R3～継続) 【四万十町事務所】(県) ・歩道側に歩行者用の停止表示を設置(R3)	継続・前年No.20	
14	窪川小学校	丸正水産近辺	国道381号線	四万十町事務所(県)		大型トラックがバックしたり車庫入れなどで視界が悪くなり心配。	【警察・公安委員会】 ・所有者への通学時間帯の注意相談(R4) 【学校】 ・反対側歩道利用の指導(R4)	継続・前年No.21	
15	川口小学校	南川口33 (喫茶トータス前) 国道	国道381号線	四万十町事務所(県)		国道を横断して登校するが、スピードを出して通行する車が多い。カーブになっており車からの見通しが悪く、横断者に気づきにくいいため危険。登校時間は交通量も多い。	【四万十町事務所】(県) ・曲線川側の除草による視距確保と道路鎮設置(R5) ラインの引き直し(R6)	継続・前年No.22	
16	東又小学校	奈路橋	県道志和仁井田線	四万十町事務所(県)		歩道がなく、橋が盛り上がっていて、見通しが悪い。低学年が自転車に乗って橋を渡る時は向こう側からは見えづらい。また、橋と橋の付近は歩道がないため児童の通学には危険である。	【四万十町事務所】(県) ・歩道整備を含めた橋梁及び道路計画を検討する(R5)	継続・前年No.25	

令和7年度 通学路における交通上の危険箇所

番号	学校名	場所	路線名	(道 路) 管理者		危険な状況・要望等	短期的対策内容	備考
							長期的対策内容	
17	東又小学校	平野橋	県道志和仁井田線	四万十町事務所(県)		帰り道の際、カーブの所に木や竹があるため遠くを見渡すことができない。横断歩道がないので渡るときが危険。	【四万十町事務所】(県) ・大井川の河畔林の一部を伐採し視距を確保する(R5)	継続・前年No.26
18	東又小学校	襟の三叉路	県道志和仁井田線	四万十町事務所(県)		どの道が優先道路かわかりづらいため、危険を感じる。児童が歩道を自転車ですり抜け、事故に巻き込まれる可能性がある。	【四万十町事務所】 ラインの引き直し(R7)	継続・前年No.27
19	東又小学校	土居 中村建築付近	町道十二社1.2.3号線	町役場建設課		建物が壊れかけていて、崩れてきそうな状況	【教育委員会】 所有者と相談	継続・前年No.28
20	東又小学校	興津四号タワー周辺	町道興津中央線	町役場建設課		交差点片側に家があることで見通しが悪くなっている。休日は児童も通ったり遊んだりするため危険	【建設課】 地区の総代と確認の上、ミラー方向の修正検討	継続・前年No.29
21	田野々小学校	四万十町大正 国道381号線(熊野神社前～田野々大橋)	国道381号線	四万十町事務所(県)		国道381号線の熊野神社前(下図①)から田野々大橋(下図②)までの速度規制がないため、走行車両の速度が速く、歩道であっても児童・一般の歩行者が通るときに危険を感じる。ぜひとも速度制限を設けていただきたい。	【警察・公安委員会】 ・速度規制の見直し予定(R4)	継続・前年No.32
22	十川小学校 十川中学校	十川川口560付近のカーブ	県道十和吉野線	四万十町事務所(県)		カーブで見通しが悪く車通りも多い。落石も多い。	【十和地域振興課】(町) (落石等)維持管理パトロールの強化(R6～継続)	継続・前年No.40
23	十川小学校 十川中学校	四万十町十川364-1付近	町道白井川線	町役場建設課		橋の方が地割れをして下がってきている。水田シーズンや大雨が降ると水路の水があふれたり水がたまる。落石も多く、少しの雨でも石がゴロゴロ落ちている。	【十和地域振興課】 ・橋付近のクラック補修(R6) ・(落石等)維持管理パトロールの強化(R6～継続)	継続・前年No.41
24	米奥小学校	一斗俵から栗の木大橋まで	県道窪川船戸線	四万十町事務所(県)		自転車通学の児童がいるが、この区間に歩道がない。車の台数は少ないが、児童の通学の際など、車が通った時に危ないので、歩道を付けてほしい。	【学校】 ・児童への安全確保の指導(R3) 【四万十町事務所】(県) ・交通量は少ないが、見通しが良く速度が出やすいため、状況を注視しながら対策を検討(R1～) ・栗ノ木大橋の前後380mを改修(R1～R3) ・下流の道幅拡張工事を計画(数年先を予定)(R4～継続)	継続・前年No.9